

News Release

2015 年 11 月 13 日

NTT 東日本 長野支店

NTTグループ、陸上自衛隊第12旅団「総合防災訓練」協同実施！

NTTグループ、陸上自衛隊第12旅団では、大規模噴火災害による、広範囲に渡る通信孤立への迅速な通信応急復旧作業を協同にて実施し、NTTグループ各社と自衛隊との連携強化及び災害復旧に対する各種災害対策機器の習熟を含めた「総合防災訓練」を行います。

記

1. 開催日時

2015 年 11 月 19 日(木) 8 時 45 分 ～ 14 時 40 分(予定)

2. 開催場所

旧浅間サーキット(群馬県長野原町大字北軽井沢字砂塚 2032-286)

3. 災害想定

群馬県と長野県境に位置する浅間山が、天明大噴火(1783 年 4 月～8 月)と同規模大噴火が発生し、火砕流を伴う大噴火による被災想定とします。

【「レベル・4」避難準備(火口から4km)の状況から、大噴火の恐れからの避難範囲の大規模拡大への移行ステージ、「レベル・5」避難(火口から12km へ拡大)の状況を受けて】

4. 協同訓練実施の背景

陸上自衛隊とNTT東日本は、自然災害等発生時の陸路の遮断を想定した連携に関する協定 (①被災地での通信復旧作業に必要な機材の運搬、②陸上自衛隊の被災地での活動に必要なシステム用通信回線の提供 等)を締結しています。今回はこの協定に基づき、協同訓練を行うものです。

5. 訓練項目

下記訓練項目の詳細は、別紙 1～3 を参照ください。

下線の訓練項目は、ヘリ搭載用に改良した特殊車両・災害用機器を用いた初めての訓練です。

(1)NTTグループ 最新特殊車両『ヘリ搭載用災害対策機器運搬車』の自衛隊ヘリによる空輸訓練。

(2) 自衛隊部隊間の通信確保のための、相馬原駐屯地と前進基地(浅間会場)を結ぶ、NTT通信網及び自衛隊通信装置を用いた通信確保訓練。

(3) ポータブル衛星を用いた避難所への特設公衆電話の開設。

- (4)災害用Wi-Fi機器による避難所へのインターネットサービス提供訓練。
- (5)可搬型デジタル無線装置等を用いた、災害対策本部等への通信確保訓練。
- (6)加入者ケーブル多重伝送装置による、通信確保訓練。
- (7)マルチヘリによる現地被害状況調査訓練。**
- (8)ランチャーによる通信ケーブル敷設訓練。**
- (9)通信ケーブル応急復旧訓練(建柱、光・メタルケーブル架渉及び接続)。
- (10)移動電源車による、停電しているNTT通信ビルへの電源救済訓練。

- ・別紙 1 : 訓練タイムスケジュール
- ・別紙 2 : 訓練に用いる特殊車両・災害対応用機器
- ・別紙 3 : 訓練会場レイアウト

6. 参加組織

- ・陸上自衛隊 東部方面隊 第12旅団
- ・NTT 東日本 群馬支店
- ・NTT 東日本 長野支店
- ・NTT 東日本 栃木支店
- ・NTT 東日本 新潟支店
- ・NTT 東日本 埼玉支店
- ・NTT 東日本 埼玉南支店
- ・NTT 東日本 埼玉支店
- ・NTT-ME 群馬事業所
- ・NTT-ME 長野事業所
- ・NTT-ME 栃木事業所
- ・NTT-ME 新潟事業所
- ・NTT-ME 埼玉事業所
- ・NTTファシリティーズ中央 北関東・信越支店
- ・ドコモCS 群馬支店
- ・株式会社ミライトテクノロジーズ

7. その他

- (1)実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。(雨天決行)
- (2)自衛隊ヘリによる空輸訓練、及びマルチヘリによる訓練は、天候の状況により実施できない場合があります。
- (3)取材を希望される場合は 11 月 18 日(水) AM12 時までに、下記までご連絡頂けると幸いです。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
NTT 東日本 長野支店
企画総務部門 総務・広報担当 : 相沢・丸山
Tel:026-225-2037 (平日、8:30-17:00)

【別紙1】訓練タイムスケジュール（予定）

※訓練当日の進行状況により各訓練時間は変更となる場合があります

時間	自衛隊ヘリによる空輸訓練	住民避難所への特設公衆電話等開設訓練		嬬恋村災害対策本部 通信復旧訓練	通信ケーブル 復旧訓練	グループ会社との 合同訓練
8 : 30		◆8 : 45～8 : 55 開会式・開会宣言				
9 : 00	◆訓練項目（1） 9 : 00～ ヘリによる空輸訓練 （車両到着：軽トラ）	◆訓練項目（3） 9 : 20～ 住民避難所（中学校） ポータブル衛星による特設 公衆電話開設訓練	◆訓練項目（3） 9 : 30～ 住民避難所（生活改 善センター/幼稚園） ポータブル衛星による特 設公衆電話開設訓練	◆訓練項目（3） 9 : 10～ ポータブル衛星による 特設公衆電話開設 訓練	◆訓練項目（9） 9 : 00～ 通信ケーブル復旧訓練	◆訓練項目（10） 9 : 15～ 停電中のNTTビル への移動電源車による電力供給訓練
9 : 30						
10 : 00	◆訓練項目（1） 10 : 20～ ヘリによる空輸訓練（車両到着：四輪駆動車）	◆訓練項目（8） 10 : 00～ ランチャーによるケーブル敷設訓練	◆訓練項目（4） 10 : 00～ W i - F i によるブロードバンド環境救済訓練	◆訓練項目（5、6） 10 : 00～ 可搬型デジタル無線装置とUMCによる一般電話回線救済訓練		◆9 : 40～ 携帯電話用無線基地局開設訓練
10 : 30						
11 : 00			◆訓練項目（3） 10 : 50～ 住民避難所（小学校） ポータブル衛星による特設公衆電話開設訓練	◆訓練項目（7） 10 : 30～ マルチヘリによる被害状況確認訓練		
11 : 30						
13 : 00		◆13 : 00～ 各訓練会場視察（陸上自衛隊第12旅団長、群馬県危機管理官、群馬県嬬恋村長 他）（予定）				
13 : 30		◆13 : 40～ 訓示（ 陸上自衛隊第12旅団長／NTT東日本 埼玉事業部長／群馬県危機管理官／群馬県嬬恋村長）（予定）				

【別紙2】訓練に用いる特別車両・災害対応用機器等

訓練項目（1）：ヘリ搭載用災害対策機器運搬車

◆名称・仕様

ヘリでの輸送を可能にした「ヘリ搭載用災害対策機器運搬車」
(軽トラ仕様 2台／四輪駆動車仕様 1台)

【新規導入】

◆機能・特徴

自然災害等で陸路が遮断された場合も、ヘリで空輸できるよう小型に改良された特別車両。
従来の災害対応用機器の運搬だけでなく、車両も空輸できることで、被災地域での移動が容易となり、迅速な通信サービスの確保を可能にします。
2015年3月導入。陸上自衛隊との協同訓練での空輸は今回が初めてです。

◆参考：今回の訓練で搭載する機器

- ・無線によるN T T 中継回線応急復旧用装置
(可搬型デジタル無線装置11 P-150 M)
- ・組立て式ポータブル衛星



訓練項目（3）：ポータブル衛星車

◆衛星アンテナを搭載した特別車両で、1台につき、最大8回線（電話回線・インターネット回線）の利用が可能。通信が途絶している住民避難所等へ出動させ、特設公衆電話、インターネットサービスを提供します。



訓練項目（4）：ブロードバンド救済無線

◆アンテナを用いた無線中継により、インターネット回線（フレッツV P Nワイド）を提供します。また、ここにW i - F i ルーターを接続することで、避難所等へW i - F i によるインターネット接続サービスの提供が可能です。



訓練項目（５）：
可搬形デジタル無線装置（11 P -150M）

N T Tビル間を結ぶ中継回線が災害等により切断した場合、無線による中継回線（伝送路）を構築するものです。



訓練項目（６）：
加入者ケーブル多重伝送装置（U M C 1000）

災害等により通信ケーブルが切断された際、加入者回線（避難所、お客様宅等を繋ぐ通信回線）を復旧するための装置です。訓練ではこの装置を用い、村役場災害対策本部、住民避難所等への通信サービス（固定電話、ひかり電話・インターネット接続回線等）の提供を行います。



訓練項目（７）：
マルチヘリによる現地被害状況調査訓練

被災現場など、人が立ち入れない場所の被害状況確認や、通信ケーブル敷設に使用します。



訓練項目（８）：
ランチャーによるケーブル敷設訓練

被災現場などにおいて、人や工事車両が近づけない河川や谷を越えて通信ケーブルを敷設する際に使用します。



訓練項目（９）：穴掘建柱車

架空ケーブルが被災し、重要ユーザへの通信断、また電柱の傾斜、及び折損により交通に支障を与えている垂れ下がりケーブルの復旧に使用します。



訓練項目（１０）：移動電源車

長時間停電が発生し、N T T局舎や無線基地局の予備電源（バッテリー、エンジン）が停止した場合等に出動し、電力を提供します。これにより、停電による通信サービスの途絶を防ぎます。



【別紙3】訓練会場エリア図

訓練会場：群馬県長野原町大字北軽井沢字砂塚2032-286 (旧浅間サーキット)

◆訓練項目 (3) (4)

「住民避難所」を想定した

- ・ポータブル衛星車による特設公衆電話設置訓練
- ・災害用Wi-Fiによる避難所へのWi-Fi (インターネット) 接続サービス提供訓練



(住民避難場所：幼稚園／小・中学校／生活改善センター)

◆訓練項目 (5) (6)

「婦恋村役場 災害対策本部」を想定した、可搬形デジタル無線装置と加入者ケーブル多重伝送装置による災害対策本部の通信確保訓練



(婦恋村役場)

◆訓練項目 (7) (8)

- ・マルチヘリによる現地被害状況調査訓練
- ・ランチャーによる通信ケーブル敷設訓練

◆訓練項目 (10)

移動電源車による
N T Tビルへの電源救済訓練

◆訓練項目 (9)

通信ケーブル応急復旧訓練
(建柱・ケーブル架渉・接続訓練)

◆訓練項目 (1)

陸上自衛隊との協同ヘリ空輸訓練会場
(空輸ヘリ発着場)

【報道機関の皆様へ】

当日は会場受付へお越しください。

受付

P

報道機関様駐車場

看板

看板

至：R146 (軽井沢町)

至：太平洋クラブ軽井沢リゾート